

Adobe®

Photoshop® Lightroom® 1.3.1 お読みください

Adobe® Photoshop® Lightroom® 1.3.1 をご利用いただき、ありがとうございます。この文書には、最新製品情報、アップデート、およびトラブルシューティング情報が記載されています。

[必要最小システム構成](#)

[ソフトウェアのインストール](#)

[シリアル番号](#)

[プログラムに関する一般的な情報](#)

[Lightroom 1.3 および Lightroom 1.3.1 の新機能](#)

[Lightroom 1.3.1 と Adobe Camera Raw の連携](#)

[サポートについて](#)

[その他のリソース](#)

必要最小システム構成

Windows

- プロセッサ: インテル® Pentium 4
- OS: Microsoft® Windows® XP (Service Pack 2) 日本語版、または Windows Vista™ Home Premium、Business、Ultimate または Enterprise Edition 日本語版
- RAM: 768 MB (1 GB 以上を推奨)
- ハードディスク: 1 GB の空き容量のあるハードディスク
- メディア: CD-ROM ドライブ
- ディスプレイ: 1024 x 768 のモニタ解像度

Macintosh

- プロセッサ: PowerPC® G4、G5 またはインテル® プロセッサ
- OS: Mac OS X 10.4 または Mac OS X 10.5
- RAM: 768 MB (1 GB 以上を推奨)
- ハードディスク: 1 GB の空き容量のあるハードディスク
- メディア: CD-ROM ドライブ
- ディスプレイ: 1024 x 768 のモニタ解像度

ソフトウェアのインストール

1. Lightroom がインストールされているコンピュータの場合
 - Lightroom 1.3.1 アップデートをアドビの Web サイト (<http://www.adobe.com/jp/downloads/updates/>) からダウンロードします。
 - フォルダを開いて Adobe Photoshop Lightroom (Windows または Macintosh) をダブルクリックし、画面の指示に従います。
2. Lightroom がインストールされていないコンピュータの場合
 - アドビの Web サイトから、最新版の Lightroom がダウンロード可能となっています。Lightroom 1.3.1 アップデートをインストールする前に Lightroom 1.0 をインストールす

る必要はありません。<http://www.adobe.com/jp/downloads/updates/> から最新版の Lightroom 1.3.1 をダウンロードして、インストールを続けてください。

- フォルダを開いて Adobe Photoshop Lightroom (Windows または Macintosh) をダブルクリックし、画面の指示に従います。

シリアル番号

1. シリアル番号は、CD カバーの背面に記載されている 24 桁の英数字 (例: 0000 0000 0000 0000 0000 0000) です。オンラインまたはダウンロード販売 (ESD) で購入した場合および体験版 CD から購入した場合、シリアル番号は、オンラインストアのレシートページと、確認電子メールの両方に記載されます。この番号は、Photoshop Lightroom のインストール時に必要となります。
2. シリアル番号が正しく受け付けられない場合は、カスタマーサービス (0570-067337 または 03-5350-0407) までご連絡ください。

プログラムに関する一般的な情報

サポートされているファイル形式

- JPEG
- TIFF (8 ビット、16 ビット)
- PSD (8 ビット、16 ビット)
- DNG
- RAW (サポートされている RAW ファイルについては、<http://www.adobe.com/jp/products/photoshop/cameraraw.html> を参照してください)

新たに追加されたサポート対象 RAW ファイル形式

キヤノン	EOS-1Ds Mark III
キヤノン	PowerShot G9
ニコン	D3
ニコン	D300
オリンパス	E-3
オリンパス	SP-560 UZ
パナソニック	DMC-L10

サポートされていないファイル形式

- CMYK ファイル
- 合成画像なしで保存された PSD ファイル (「互換性を優先」を設定することなく保存された PSD ファイル)
- 幅または高さが 10,000 ピクセルより大きいファイル
- ビデオファイル (デジタルカメラで撮影されたビデオファイルなど)

Lightroom 1.3 および Lightroom 1.3.1 の新機能

Lightroom 1.3.1 での修正点

Lightroom 1.3.1 では、以下の問題が修正されました。

(以下の修正点は、1.3.1 アップデートの固有の修正です。Lightroom 1.3.1 には、1.3 以前の修正がすべて含まれています)

- Mac OS X 10.5 または 10.5.1 上で Lightroom 1.3 プリントモジュールを使用すると、テンプレートの使用中にアプリケーションが強制終了される問題

- Mac OS X 10.5 または 10.5.1 上で、カードリーダーまたはその他のデバイスから Lightroom へ画像を読み込もうとすると、選択した画像の全部または一部が読み込まれない問題
- Lightroom 1.3 で適用された現像スライダの反応性の低下
- クイックコレクション内で調整を行うと、Lightroom 1.3 の現像モジュールによってアプリケーションが強制終了される問題
- Nikon D100 の圧縮された RAW ファイルが、Lightroom 1.3 で正常に読み込まれない問題
- Olympus E-3 用の RAW ファイルでアーチファクトが現れる可能性がある問題
- パスワードが選択された FTP プリセットと一緒に保存されていなかった場合、書き出し SDK と一緒にサンプルコードとして提供される Lightroom FTP プラグインが正常に機能しない問題
- 書き出し SDK と一緒にサンプルコードとして提供される FTP プラグインを使用する直前に、新しい FTP プリセットを編集または作成すると、FTP プロセスが失敗する問題
- 前回の設定で書き出しオプションが、書き出し SDK と一緒にサンプルコードとして提供される FTP プラグインで使用できない問題

Lightroom 1.3 では、以下の問題が修正されました。

- メタデータを XMP に自動的に書き込むように設定した場合に発生したパフォーマンスの問題
- 元の解像度オプションを選択して縦向きの画像をプリントしたときに、誤ったサイズが設定された問題
- Camera Raw 4.3 より前のバージョンで、ベイヤーのモザイク解除および輝度ノイズ軽減アルゴリズムを使用するとエッジの切り替えにアーチファクトが現れる場合があった問題
- サポート対象にキヤノンの sRAW 形式および富士フィルムの圧縮 RAF 形式を追加

Lightroom 1.3 では、以下の機能が拡張されました。

- 読み込みダイアログボックスに、読み込みプロセスの一環として 1:1 プレビューを生成するオプションが追加されました
- 書き出しダイアログボックスのレイアウトが改善されました
- デベロッパ向けに、書き出しプラグインを作成して配布するための Lightroom のプレビュー書き出し SDK が提供されています。詳しくは、[Adobe Labs](#) を参照してください

Lightroom 1.3.1 と Adobe Camera Raw の連携

Lightroom と Photoshop Camera Raw には、RAW に対応しているすべてのアプリケーションで処理の一貫性と互換性が確保されるように、同一の画像処理テクノロジーが搭載されています。RAW に対応しているアプリケーションには、Photoshop CS3、Photoshop Elements 4.01 for Macintosh、Photoshop Elements 6 および Premiere Elements 4 for Windows などがあります。

Photoshop Camera Raw 4.3.1

アドビアプリケーションにおいて Lightroom 1.3.1 の現像モジュールの設定との互換性を確保するには、Camera Raw 4.3.1 プラグインへアップデートする必要があります。Photoshop CS3 のユーザーは、ヘルプメニューに表示されるアップデートツールを使用して、Camera Raw プラグインを自動的にアップデートできます。Camera Raw 4.3.1 プラグインは、アドビの Web サイト (www.adobe.com/jp/products/photoshop/cameraraw.html) にアクセスして手作業でダウンロードおよびインストールすることもできます。インストールの手順には厳密に従ってください。

Camera Raw 4.3.1 との Lightroom 設定の共有

初期設定では、Lightroom の現像モジュールの設定は、Lightroom のデータベースに保存されません。Lightroom の現像設定を Camera Raw 4.3.1 でも表示させるには、そのファイルの現像設定が XMP メタデータに書き込まれている必要があります。このメタデータは、RAW ファイルの現在の画像ディレクトリの XMP サイドカーファイル(ファイル名.xmp)に保存されるか、DNG ファイル内に直接保存されます。画像を最新の現像設定で更新するには、ライブラリモジュールを選択し、対象の

画像を選択します。Command または Ctrl+S キーを押して設定を XMP メタデータに保存します。

Camera Raw 4.3.1 での Lightroom の設定の表示

Lightroom と Camera Raw を連携させる前に、Camera Raw の環境設定を「画像設定の保存先：サイドカー “.xmp” ファイル」に設定してください。初期設定では、Camera Raw は Lightroom の現像モジュールで設定した画像の調整と同じように表示します。

Lightroom での Camera Raw の設定の表示

以前のバージョンの Camera Raw で編集された RAW ファイルは、Lightroom に読み込まれた後も、まったく同じように表示されます。注意：これらのファイルは、Lightroom が以前の編集内容を認識できるように、環境設定が「画像設定の保存先：サイドカー “.xmp” ファイル」に設定されているときに編集されていなければなりません。Lightroom に読み込まれた後に Camera Raw で編集されたファイルは、メタデータメニューから、「メタデータをファイルから読み込む」を選択して Lightroom で更新することができます。

Camera Raw と Lightroom に関する補足事項

- Camera Raw は、Lightroom のライブラリモジュールのメインの画像に適用されている現在の設定のみを読み取ります。仮想コピーとスナップショットでの調整は、Camera Raw 4.3.1 では表示または使用できません。

サポートについて

アドビカスタマーサービス

ご購入前のアドビ製品に関するお問い合わせ、お電話による製品のご注文、アドビストアに関するお問い合わせや、ユーザ登録、ご購入後のロック解除手続きなど、テクニカルサポート以外のお問い合わせについて提供しております。お問い合わせ方法につきましては、アドビホームページ (<http://www.adobe.com/jp/>) 内の「お問い合わせ」からご確認ください。

サポートプランとテクニカルリソース

サポートプランやトラブルシューティングリソースなどを含む製品の技術的なサポートが必要な場合は、<http://www.adobe.com/jp/support/> を参照してください。無償のトラブルシューティングリソースには、アドビのサポートデータベース、ユーザフォーラムなどがあります。

その他のリソース

オンラインリソース

デザインセンター (www.adobe.com/designcenter)

Copyright © 2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

Adobe, Lightroom and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Windows is either a registered trademark or a trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. Mac is a trademark of Apple Inc., registered in the United States and other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

<AdobeIP#0000484>

11/27/2007